

播磨中学校

「明朗・自治・創造」

―豊かな心と強いからだをもった生徒―

本年度の主な取り組みと成果

○学習指導の充実

本年度も、指導や評価の方法を更に見直し、生徒たちに、学習の基礎・基本を身につけさせると共に、「生きる力」の育成を図る取り組みを推進してきました。

○校内外美化（緑化）の推進

生徒会が中心となり「美化コンクール」「クリーンアップインはりま」を実施し、学校内外の美化活動を推進しました。これらの活動を通して生徒の美化意識が高まり、身の回りの「環境」を大切に心が育っています。

○特別支援教育への取り組み

昨年度の取り組みを更に充実発展させ、校内委員会を中心に、支援体制の整備を図り、よりきめ細やかな取り組みを進めています。

○安心・安全な学校づくり

PTAの皆さまや地域の方々の協力を得て、パトロールやあいさつ運動など、生徒の安全を守る取り組みをしていただきました。

○地域や家庭からの支援

「トフイやる・ウイーク」「バザー」「アルミ缶回収」など、地域や保護者の方々のお世話になり、生徒たちの学校生活の充実や、ふだんの学校生活では味わえない貴重な体験ができました。

○学校教育の啓発

ホームページ「播中物語」を作成しています。また、臨時休校など緊急連絡用のメールサービスを実施していますので、ご活用ください。

※本年度は、新型インフルエンザの予防や感染拡大防止などに伴い、何かと実施や変更のお願いをし、その都度ご理解・ご協力を賜り、本当にありがとうございました。



播磨南中学校

「命を大切にしより良く生きようとする生徒の育成」温かく支える教育活動の充実を目指して

○道徳教育の推進

昨年度より、県教委の指導を受け校内の道徳教育の見直しを図り、また、本年、東・北播磨地区中学校教育研究道徳部会の研究校としてその推進に努力してきました。

※道徳的価値を道徳の時間を要として、教育活動全体を通じて、生徒一人ひとりに対峙させること。また自己理解を深め自分とのかかわりの中で道徳的実践力が育むことができるよう支援の在り方について模索してきました。

○特別支援教育（教科により複数教員で）

学習障害やつまずきを持つ生徒への理解と学習指導の工夫・個の能力に応じた指導と支援のあり方などについて、研究を進めてきました。学習に取り組む姿勢や意欲づくりの支援としては、評価できるものであったと思います。

○「みちのく民話語り」

私たちの祖先が子や孫に愛情を込めて語り伝えてきた昔話には、人が人として生き抜くための計り知れない知恵と人間や自然、命に対する深い洞察があるように思います。そして活力溢れる楽しい世界が広がっています。

○課題

・それぞれの教育活動が十分に関連をもって機能するように、常に「ねらい」を意識して指導にあたること
・学級に、家庭に、さわやかな・いきいきとした生徒の姿がいつも見られるように生徒との距離をしっかりと保ちつつ教育実践に努めること



播磨小学校

心と体、バランスのとれた心豊かな播磨っ子を目指して

本年度の主な取り組み

○算数科における「学びの高まり」の研究

昨年度から算数の研究に取り組み、本年10月23日にその研究成果を発表させていただきました。多くの先生方に参観していただき、保護者や地域の方々からご助言をいただいたことに感謝しています。

○体力づくりの充実

日々の体育の時間や運動会・ジョギングなど体育的行事の充実を図り、体力・健康づくりに努めてきました。

○あいさつ運動の充実

あいさつや返事は大切な自己表現です。登校班による朝のあいさつ運動として、大きな声でお互いあいさつを交わす姿が見られています。

○音楽会・園工展

努力・練習してすばらしい発表ができました。

○学年ごとに工夫した体験活動

- 1年 手話体験（1月）
- 2年 漬物作り（1月）
- 3年 干しタコ作り、豆腐作り
- 4年 福祉体験、キャップ体験
- 5年 自然学校
- 6年 親子性教育学習会



今後に向けて
知、徳、体のバランスがとれた児童の育成を目指し、きめ細かな指導を心がけ、着実に成果の上がる取り組みを実践していきます。

蓮池小学校

未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成

本年度の主な取り組み

○基礎・基本の定着と活用力の育成

・スマートボードを取り入れた新しい授業を試行しています
・100人近くの児童や保護者が日本語検定にチャレンジしました
・音読タイムや「なでこの会」による読み聞かせなどで朝学習を充実しています



・研究授業（11回）、講師招聘の自主研修会（6回）などで、教師の授業力を磨いています
・PTAと合同で「家庭学習の手引き」の作成し、全家庭に配布しました

○豊かな心を育む教育の充実のために

・オープンスクールや参観日を利用して道徳授業の公開と親子学年行事を実施しています
・発達段階に沿った福祉体験学習や環境学習を充実しました
・きめ細かな校内特別支援体制を整備し、特に支援が必要な児童の居場所づくりに努めています
・「灯籠の会」と連携しホタルの幼虫を飼育しています

○生涯を支える健康・安全教育の充実のために

・「薬物乱用防止キャラバンカー」を招いて健康教育を実施しました
・「かれあいの食育の集い」へはインフルエンザの影響があまり参加できませんでしたが

保護者・地域の皆さまには、学校行事や学習活動、また安全確保のためにお世話になりました。引き続き温かいご支援をお願いいたします。
http://www.hasuik.harimakyokujp

播磨西小学校

夢かがやき 共に学びを切り拓く心豊かな西っ子の育成

学校教育目標、めざす子ども像を基に「豊かな表現力を培う学習活動の創造」を研修テーマとして掲げ授業実践を積み重ねてきました。

子どもたちは、社会や自然、人あるいは自分自身とのかかわりにおいて自分の思いや願い、考えを自己実現しようとしています。そのような場の設定や機会を、子どもたちに十分保障していくことが、豊かな表現力を育む上で特に重要であると考えました。

児童会組織の再構築・活動の充実

西っ子による学校作りと、リーダーの育成を図るため学級代表、委員会代表と本部委員を中心に、年間の各種キャンペーンの計画・実施や西っ子のきまりなどの検討を行いました。

1学期 西っ子総会、おはようキャンペーン

2学期 運動会を成功させよう、読書キャンペーン

3学期 西っ子フェスタ、6年生を送ろう

基礎学力の定着・向上を図る

①朝の学習タイムの充実

毎朝、算数の基礎問題を中心に全校一斉の放送に従って取り組んできました。地道な積み重ねが子どもたち個々への自信へと繋がっています。

②アップタイムの新設

漢字力や言語能力の向上を狙って4年生以上の学年で金曜日の6校時に実施してきました。しかし、新型インフルエンザの流行による学級・学年閉鎖をする状況下で授業の補充に割り当ててきました。



今後、目の前の子どもたちの実態を的確に把握しながら、子ども一人ひとりの可能性を伸ばし、将来の礎を築いていけるよう教育活動の充実に努めていきたいと思っております。

播磨南小学校

わくわく登校・いきいき学び・こいこい下校

○お願い
子どもって、本当にかわいいですね。この思いを持って、子どもの成長を楽しんでいます。

○思い
自分への自信を持てる子どもに育てたい。よく見よく聞き、よく考え、言葉を通して自分の思いを相手に伝える、伝え合う子どもに成長し続けて欲しい。

○学習
勉強が「分かる・できる」ことを大切にして、楽しい授業を心掛けています。元気な声で、気持ちを込めたい授業を本読み・音読が自慢です。

○元氣
休み時間は、よく遊びます。また、おいしい給食を味わいながらたくさん食べます。

○安心・安全
登下校時、地域の協力を得ながら、子どもを見守っています。気持ちの良いあいさつ・正しい歩行ができる子どもを増やしていくことがまだまだ課題です。

○伝えたいこと
日常の南小をみていただき、南小への応援をよろしくお願いします。保護者・地域の方には、本当に感謝しています。「南っ子」大好き！



○伝えたいこと
日常の南小をみていただき、南小への応援をよろしくお願いします。保護者・地域の方には、本当に感謝しています。「南っ子」大好き！

みんな元気にマラソン大会



▲3年女子スタート!!

播磨南中学校

12月12日(出)、春を感じさせる穏やかな日差しの下、マラソン大会が行われました。

校長先生から、「一人ひとりの精一杯のがんばりで完走してください」と激励があり、生徒たちが一生懸命力を出し切った心地よい大会でした。

今大会においても一人、例年25キロでリタイアしていた生徒が5キロのコースを走破しました。完走するということは、常に自分の「心の闘い」です。一人でも多くの生徒が真剣にゴールをめざす姿は、声援を送る親・教師・仲間にとっても輝いて見えたはずです。

みんな「よくやったね!」

うどんづくりにも約50人の保護者の方々が参加してくださいました。また、沿道には、応援してくださる地域の方々がたくさんおられました。生徒たちは大変勇気づけられました。本当にありがとうございました。

手話体験



▲言葉以外の表現方法を体験

播磨西小学校 3年生

11月末に、3年生は手話体験をしました。テレビニュースで目にしたことのある手話に親しんだり、耳が聞こえなくてもコミュニケーションがとれるということを感じました。ある日突然耳が聞こえなくなったという三宅さんの体験談に一生懸命耳をかたむけたり、ジェスチャーゲームで表現したりする難しさを体験しました。また、手話サークルの方々にあいさつや感情を表す言葉を手話で教えていただき、楽しみながらあつという間に覚えていきました。最後には、「手のひらを太陽に」の歌声を手話で表現しました。

「児童の感想」

●テレビの音を消して見てみたら、何をしているかわかりませんでした。耳の聞こえない三宅さんが、元気に笑顔でくらしについていく勇氣のある人だと思いました。

国語科の研究大会



▲授業にも熱心な子どもたち

播磨南小学校

11月27日(金)に、東・北播磨地区小学校国語教育研究大会を行いました。新しい国語科の教育はどうあるべきなのか。どんな指導が子どもたちの「伝え合う力」を育てていくのか。ささやかな成果ではありますが、昨年度からの全校を挙げての取り組みの一端を発表することができました。

「音読表現の子どもたちの気迫がすばらしく、見ていて心が震るえ、涙が出そうでした」「知らない人にも、目を合わせてあいさつしたり笑いかけたりする表情が、自信に満ちていました。それでいて、素直な子どもらしさに溢れているところが素敵でした」

「参事会された先生方のこのような賛辞の言葉に、教師としてこれほど南っ子を誇らしげに思い、うれしいと感じたことはありません。これからも、こんな素敵な南っ子と共に、素敵な日々を過ごしていきたいと思えます。」

寒さに負けずに元氣いっぱい!!



▲乾布摩擦でゴシゴシゴシ

播磨西幼稚園 年中組

新しい園舎でおもちつき!!



▲うまく丸められるかな?

播磨幼稚園

朝、幼稚園に来ると「先生、息したら口から白いのが出たよ」「手がめっちゃ冷たい」。触ってみて「と寒さを感じている子どもたち。でも、朝の始末が終わるとすくなく、友達と一緒に元気に外にとび出していきます。縄遊びや鬼ごっこをしたり、みんなの大好きな「めざまし体操」をして、さみし体操をして、喜んで体を動かしています。

ドキドキ・ハラハラのクリスマス音楽会



▲みんな音符になって歌います

キューピット保育園

12月1日(火)、耐震工事を終え、きれいになった幼稚園で地域のおじいちゃんやおばあちゃん、お手伝いに来てくださったお父さんたちと一緒に餅つきをしました。

セイロを蒸す薪の煙がほのかに部屋まで届き、子どもたちは「見に行ってもいい?」と待ちきれない様子でした。臼の中に入っているもち米を見て「ご飯や」と驚く子どもたち!! お餅をつくおじいちゃんやお父さんの動きに合わせて「よいしょ」「よいしょ」と掛け声をかけたり、年長児は一緒についたりしました。つきたてのお餅を今度はくるくるくる：丸めてお家へのお土産にしました。もちろん、できたてのきな粉餅も食べ、「やわらかい」「おいしい」と満足顔の子どもたちです。

日本古来の行事に、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に参加できて、とても楽しい一日でした。

「あたたかくなってきた」「汗が出てきた」など体がぼかぼかしてきます。

そうするうちに、「これからも寒さに負けず元気に外で遊ぼうね!!」



▲みんなで、めざまし体操

12月1日(火)、耐震工事を終え、きれいになった幼稚園で地域のおじいちゃんやおばあちゃん、お手伝いに来てくださったお父さんたちと一緒に餅つきをしました。

セイロを蒸す薪の煙がほのかに部屋まで届き、子どもたちは「見に行ってもいい?」と待ちきれない様子でした。臼の中に入っているもち米を見て「ご飯や」と驚く子どもたち!! お餅をつくおじいちゃんやお父さんの動きに合わせて「よいしょ」「よいしょ」と掛け声をかけたり、年長児は一緒についたりしました。つきたてのお餅を今度はくるくるくる：丸めてお家へのお土産にしました。もちろん、できたてのきな粉餅も食べ、「やわらかい」「おいしい」と満足顔の子どもたちです。

日本古来の行事に、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に参加できて、とても楽しい一日でした。

寒さも厳しくなり、「ハアア」と吐く息も真っ白。でもキューピット保育園の子どもたちは元氣いっぱい園庭を駆け回っています。まさに風の子です。

その風の子たちは、もうすぐやってくるクリスマスに心はずませ、クリスマスの歌を歌ったり、ツリーに飾り付けをすることでクリスマスへの夢を膨らませているようです。その活動のひとつに、クリスマス発表会がありました。初めて持つ楽器、思うように演奏できずに悔しい思いをしたり、「上手ね」とほめられ喜んだり一生懸命な姿に職員一同感動です。いよいよ本番です。保護者と目が合うと、笑顔で手を振り返しながら自身をもって演奏することができました。もちろん発表会は大成功。すばらしい成長を見せてくれた子どもたち、きっと、ごほうびに素敵なサンタさんが来てくれるでしょう。